

ORICON

2016年3月期 第2四半期決算 説明会資料

2015年11月6日

オリコン株式会社（証券コード：4800）

- コミュニケーション事業が増収（前期比+34.4%）全社を牽引。モバイル事業（前期比▲15.6%）、雑誌事業（前期比▲21.2%）ともに減収。
- コストの抑制の効果あり、純利益は前期比 30.7%の増加。
- 当第2四半期累計期間は 減収・増益 となりました。

売上高	： 2,132 百万円	前期比	1.9% 減
営業利益	： 203 百万円	前期比	13.6% 増
経常利益	： 180 百万円	前期比	29.5% 増
純利益	： 66 百万円	前期比	30.7% 増

1-2 連結損益計算書

(単位：百万円)	2015年3月期 第2四半期(累計)	2016年3月期 第2四半期(累計)	前年同期比	
			(額)	(率)
売上高	2,174	2,132	▲41	▲1.9%
売上原価 (原価率)	1,118 (51.5%)	1,098 (51.5%)	▲20	▲1.8%
差引売上総利益 (売上総利益率)	1,055 (48.5%)	1,033 (48.5%)	▲21	▲2.0%
販管費 (販管費率)	876 (40.3%)	830 (39.0%)	▲45	▲5.2%
営業利益 (営業利益率)	178 (8.2%)	203 (9.5%)	+24	+13.6%
経常利益 (経常利益率)	139 (6.4%)	180 (8.4%)	+41	+29.5%
税引前純利益 (税引前利益率)	139 (6.4%)	179 (8.4%)	+40	+29.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (純利益率)	51 (2.3%)	66 (3.1%)	+15	+30.7%

●主な減収要因

モバイル事業 ▲125百万(▲15.6%)
 ・うちフィーチャーフォン ▲130百万

雑誌事業 ▲92百万円(▲21.2%)
 ・うち前期終了したデ・ビュー分 ▲54百万

ゲーム事業 ▲29百万円(▲52.5%)
 ・前期3Qに譲渡し、固定売上に変更したため

●主な増収要因

コミュニケーション事業 +189百万円(+34.4%)

売上原価・販管費は共に減少

●主な増益セグメント

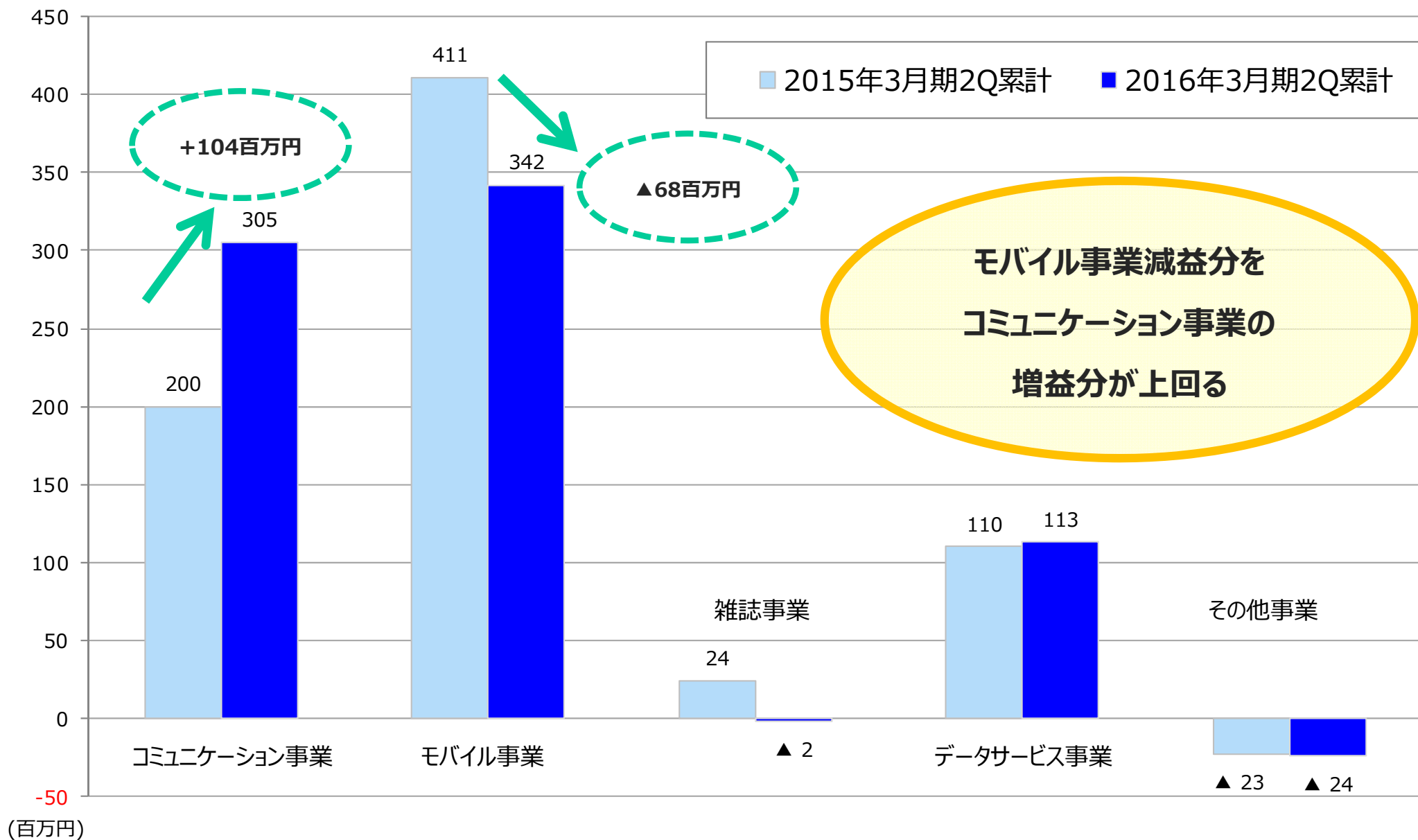
コミュニケーション事業 +104百万円(+52.2%)
 ゲーム事業 +7百万円(+163.9%)

営業外費用 ▲20百万 (主にエネルギー事業分)

モバイル事業 前期比▲15.6% コミュニケーション事業 前期比+34.4%

	2015年3月期 第2四半期(累計)	2016年3月期 第2四半期(累計)	前年同期比	
			(額)	(率)
(単位：百万円、百万円未満を切捨て)				
コミュニケーション事業	550	739	+189	+34.4%
顧客満足度（CS）調査事業	266	353	+86	+32.5%
バナー型広告・タイアップ型広告等	283	386	+102	+36.2%
モバイル事業	804	678	▲125	▲15.6%
フィーチャーフォン向け（着うたフル・着うた・着メロ・情報系）	605	474	▲130	▲21.6%
スマートフォン向け音楽配信	198	204	+5	+2.6%
雑誌事業	436	344	▲92	▲21.2%
データサービス事業	299	300	+0	+0.2%
その他（ソーシャルゲーム事業・太陽光発電事業等）	83	69	▲13	▲16.7%
売上高合計	2,174	2,132	▲41	▲1.9%

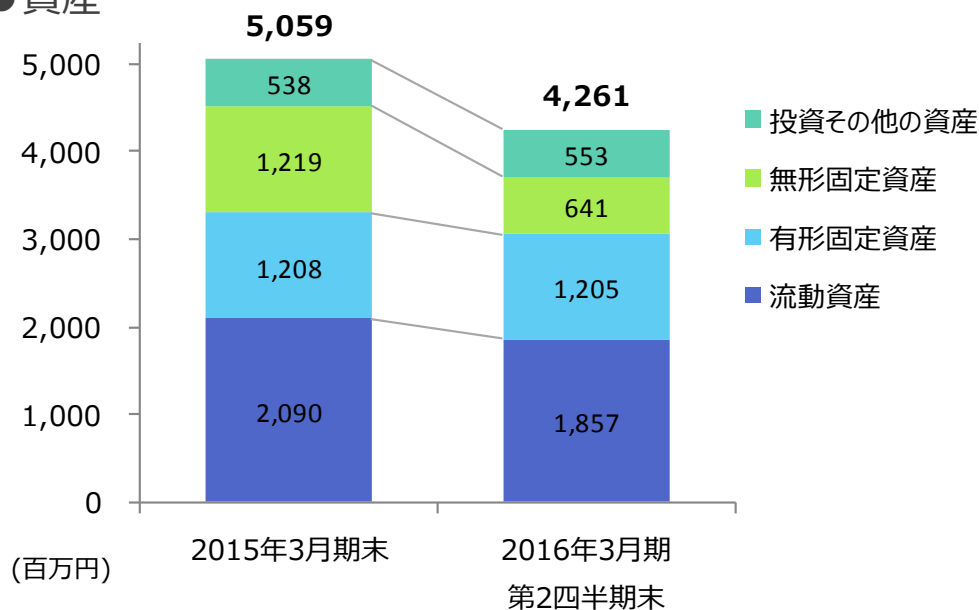
モバイル事業 前期比▲16.6% コミュニケーション事業 前期比+52.2%



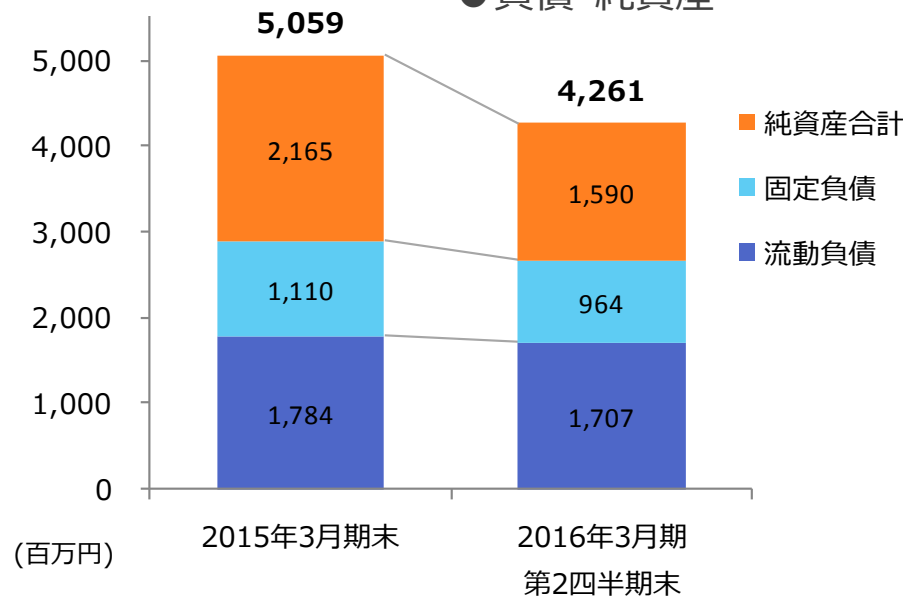
1-5 連結貸借対照表

のれん償却により資産・資本が減少

● 資産



● 負債・純資産

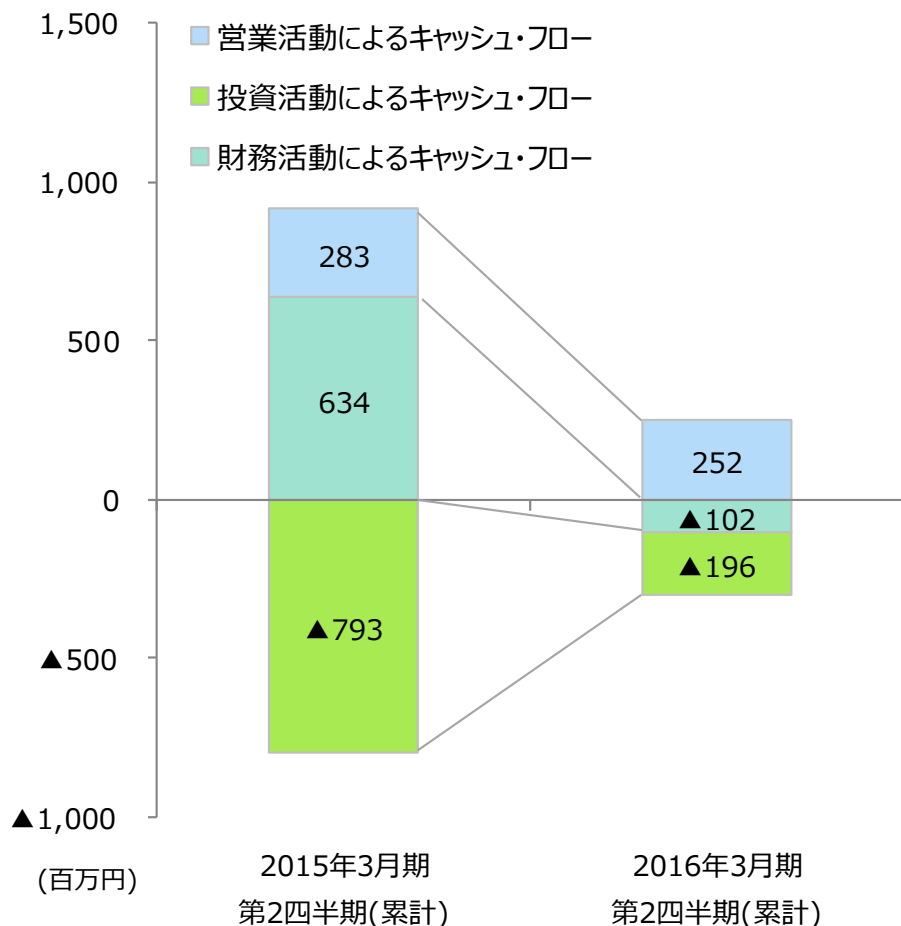


(単位：百万円)	2015年3月期末	2016年3月期 第2四半期末	増減
資産合計	5,059	4,261	▲798
流動資産	2,090	1,857	▲232
有形固定資産	1,208	1,205	▲2
無形固定資産	1,219	641	▲577

(単位：百万円)	2015年3月期末	2016年3月期 第2四半期末	増減
負債・純資産合計	5,059	4,261	▲798
流動負債	1,784	1,707	▲76
固定負債	1,110	964	▲145
純資産合計	2,165	1,590	▲575

「企業結合に関する会計基準」改正を受け、のれんの遡及適用による償却を実施（▲527百万円）
これにより自己資本比率は37.6%（前期末比▲5.4ポイント）と一時的に低下

BSスリム化に伴い財務体質強化



(単位: 百万円)	2015年3月期 第2四半期(累計)	2016年3月期 第2四半期(累計)	前年同期比 増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	283	252	▲31
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲793	▲196	+597
財務活動によるキャッシュ・フロー	634	▲102	▲736
現金及び現金同等物の増減額	124	▲46	▲170
現金及び現金同等物の期首残高	881	837	▲44
現金及び現金同等物の期末残高	1,005	790	▲214

フリー・キャッシュ・フローは55百万円 (前期比+566百万円)
財務キャッシュ・フロー前期比▲736百万円

連結業績予想数値（平成27年5月8日発表）の変更はありません

(連結業績予想)

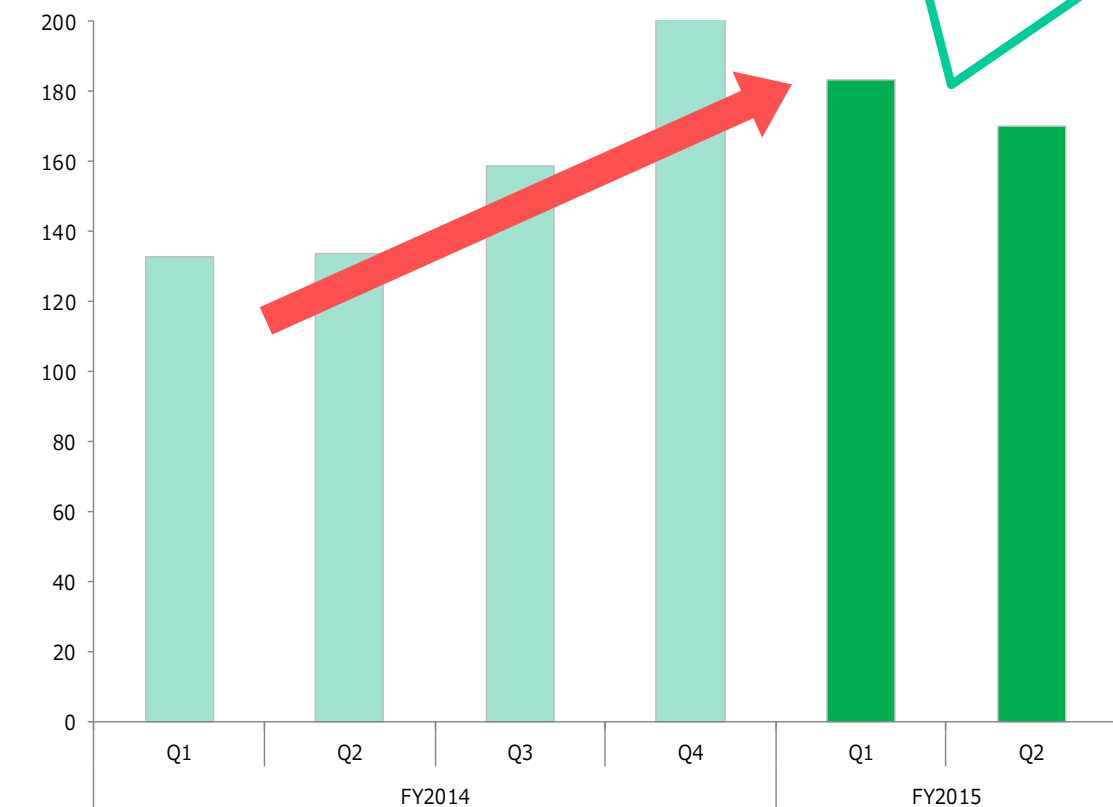
(報告セグメント別売上高予想)

(単位：百万円)	2016年3月期 連結予想	前期比
売上高	4,600	+2.0%
営業利益	615	+24.0%
経常利益	570	+29.5%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	300	+30.0%

(単位：百万円、百万円未満を切捨て)	2015年3月期 [実績]	2016年3月期 [予想]	前期比	
			(額)	(率)
コミュニケーション事業	1,279	1,560	+280	+21.9%
顧客満足度（CS）調査事業	635	826	+191	+30.1%
バナー型広告・タイアップ型広告等	644	734	+89	+13.9%
モバイル事業	1,543	1,241	▲301	▲19.5%
フィーチャーフォン向け（着うたフル・着うた・着メロ・情報系）	1,142	838	▲303	▲26.6%
スマートフォン向け音楽配信	401	403	+2	+0.6%
雑誌事業	941	845	▲96	▲10.2%
データサービス事業	601	609	+8	+1.4%
その他（ソーシャルゲーム事業・太陽光発電事業等）	144	343	+196	+136.0%
売上高合計	4,510	4,600	+90	+2.0%

◆顧客満足度(CS)調査事業

売上推移



(百万円)

上期計 前年同期比 132.5%

OCS
Ranking
Oricon CS Report



●主な伸長カテゴリ（前年同期比）

- 受験：+3,420万（161.0%）
- 転職：+1,590万（203.3%）
- 生活：+1,333万（350.1%）
- 住宅：+1,102万（193.3%）

ほぼ全てのカテゴリで前年を大きく上回る

●2015.11月現在

123業種・サービスまで拡大

ジャンル拡充が奏功し、大きく伸長

3 各事業の状況 コミュニケーション事業①

●オリコン日本満足度調査 取扱業種（2015年11月現在）

🚗 保険 関連ランキング			
自動車保険	海外旅行保険	ペット保険	来店型保険ショップ
バイク保険	自転車保険	生命保険	医療保険
学資保険			

💰 マネー 関連ランキング			
ネット証券	ネット銀行	住宅ローン	カードローン
クレジットカード	銀行（窓口）	投資信託 <small>（販売会社 窓口取引）</small>	投資信託 <small>（販売会社 ネット・電話取引）</small>
FX取引			

📠 通信 関連ランキング			
携帯キャリア	携帯メーカー	MVNO	モバイルデータ通信
プロバイダ			

🏠 生活 関連ランキング			
車買取会社 <small>NEW</small>	レンタカー	宅配便	サービスステーション
結婚情報サービス	ウェディングプロデュース	トランクルーム <small>（ルーム）</small>	トランクルーム <small>（コンテナ）</small>
ウォーターサーバー	ゲームアプリ <small>NEW</small>	カラオケボックス	

🛒 ショッピング 関連ランキング			
ネットスーパー	総合スーパー	食材宅配サービス <small>（首都圏）</small>	食材宅配サービス <small>（近畿）</small>
ホームセンター			

🏨 トラベル 関連ランキング			
ビジネスホテル <small>（ビジネス利用）</small>	ビジネスホテル <small>（観光利用）</small>	旅行会社（国内旅行）	旅行会社（海外旅行）

🏠 住宅 関連ランキング			
賃貸情報サイト	賃貸情報店舗	ホームセキュリティ	不動産仲介（売却）
リフォーム	住宅設備ショールーム	ハウスメーカー <small>（注文住宅）</small>	引越し会社

🍴 グルメ 関連ランキング			
レストランチェーン	宅配ピザ	カレーショップ	回転寿司

🎓 受験・スクール 関連ランキング			
子ども英会話	英会話スクール	資格スクール	通信講座
オンライン英会話	大学受験 塾・予備校 現役	大学受験 塾・予備校 高卒	大学受験 個別指導塾 現役
高校受験 集団塾 <small>NEW</small>	高校受験 個別指導塾 <small>NEW</small>	中学受験 集団塾	中学受験 個別指導塾
家庭教師			

👤 転職 関連ランキング			
派遣情報サイト	転職サイト	アルバイト 情報サイト	転職・人材紹介会社
人材派遣会社			

💆 美容 関連ランキング			
ヨガスタジオ <small>（首都圏）</small>	エステサロン	メンズエステ	フィットネス

3 各事業の状況 コミュニケーション事業①

● 今後の展望



オリコン日本顧客満足度調査

● 売上推移 (イメージ)

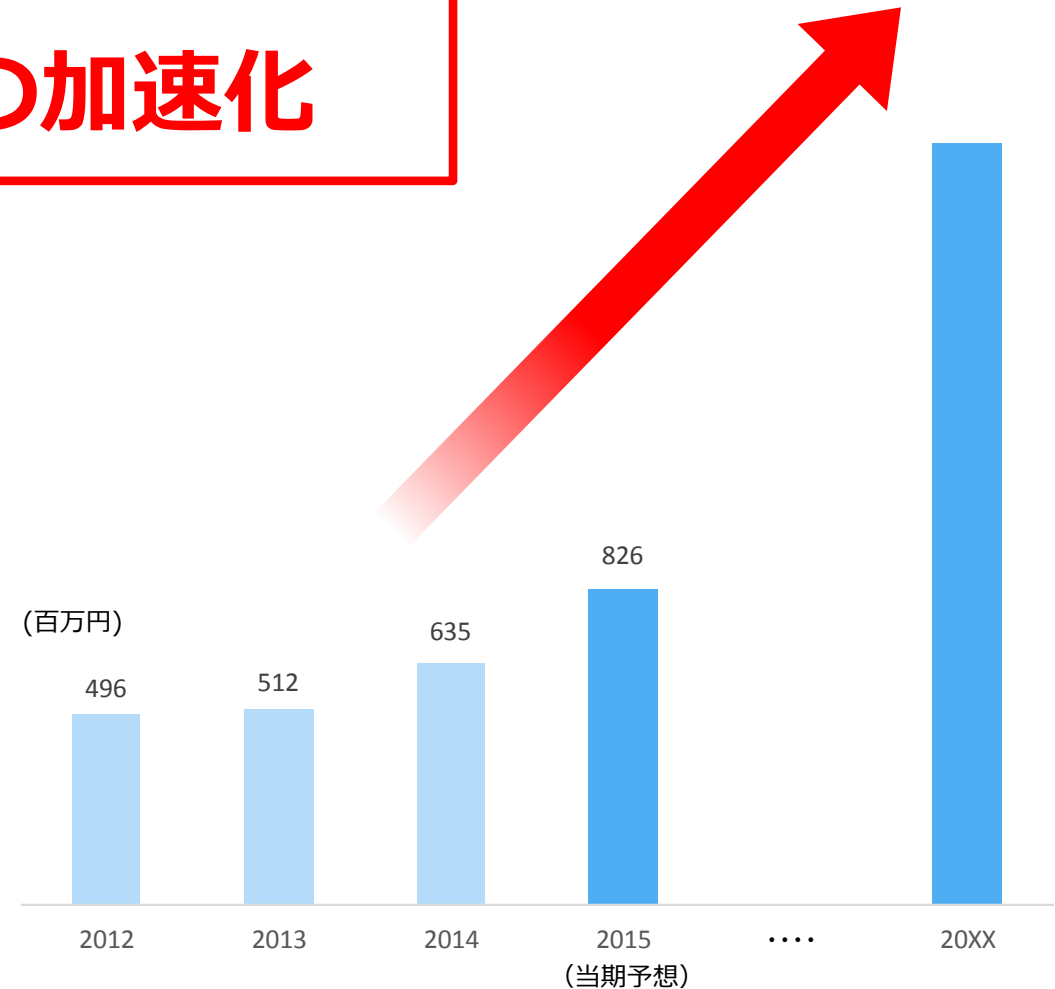
事業拡大による成長の加速化

● 営業フィールドの拡大

調査対象を現在のサービス業種以外にも拡大
⇒ 商標ライセンスモデル、クリック課金モデル売上増

● 新規商品の展開

⇒ 従業員満足度 (ES) 調査モデルの確立
⇒ ミステリーショッパーとの連携
⇒ 満足度認知指数のGAP計測

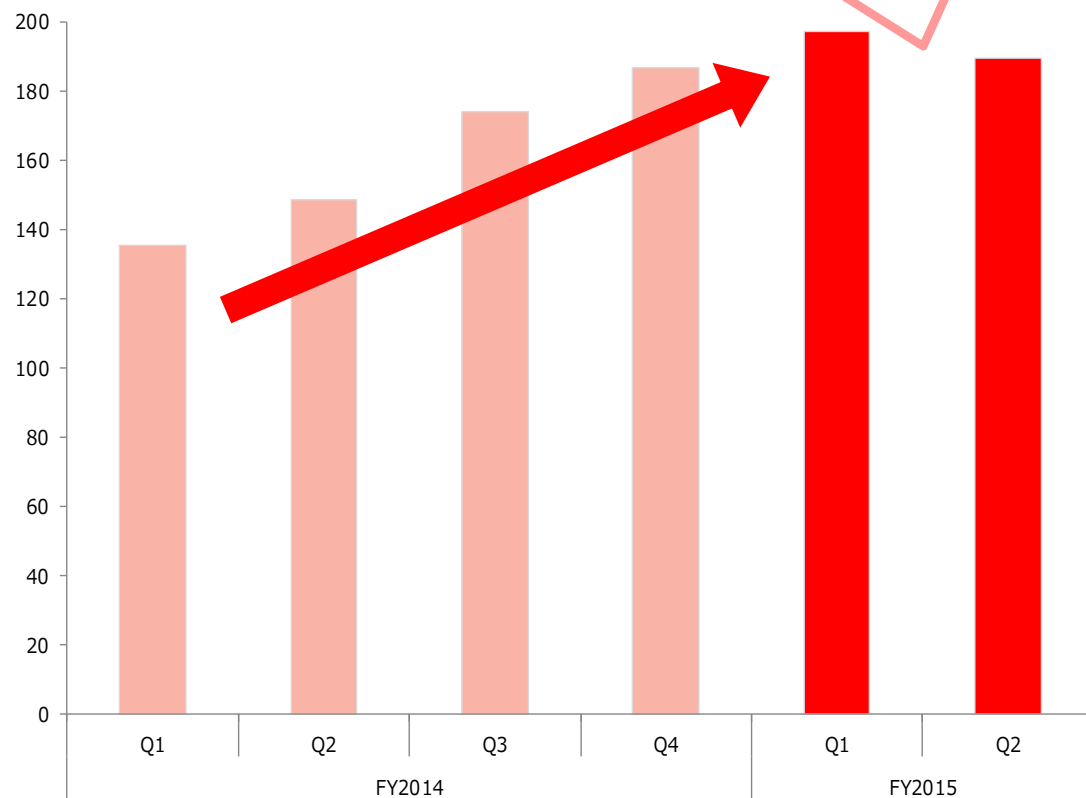


当社グループの主力事業として経営資源を投入

◆WEBサイトバナー・タイアップ型広告

売上推移

上期計 前年同期比 136.2%



前年同期との比較

●PVの進捗

ORICON STYLE	107.2%
eltha	121.6%
JOSHI+	141.6%

●売上の進捗

タイアップ広告	149.5%
スマートフォンバナー広告	127.2%
エンタメニュース提供	169.2%

(百万円)

タイアップ広告 新規受注・継続受注 ともに増加

◆エネルギー事業

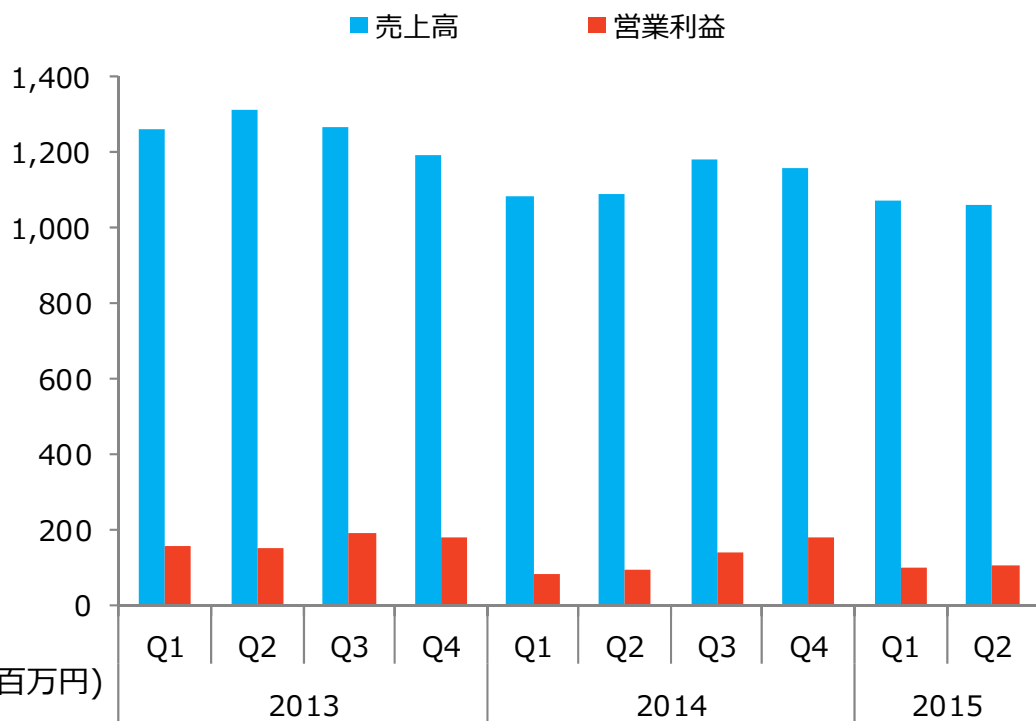
- 2015年11月4日 第1号太陽光発電所（長崎県大村市）を売却
 - 自然災害リスクの増大、買取り制度変更の懸念等を考慮し決定
 - 第2号発電所については売却も視野に入れ、経営資源の有効活用を検討
- マイクロ波・マグネシウム電池関連の研究については継続開発中

◆ビッグデータ事業

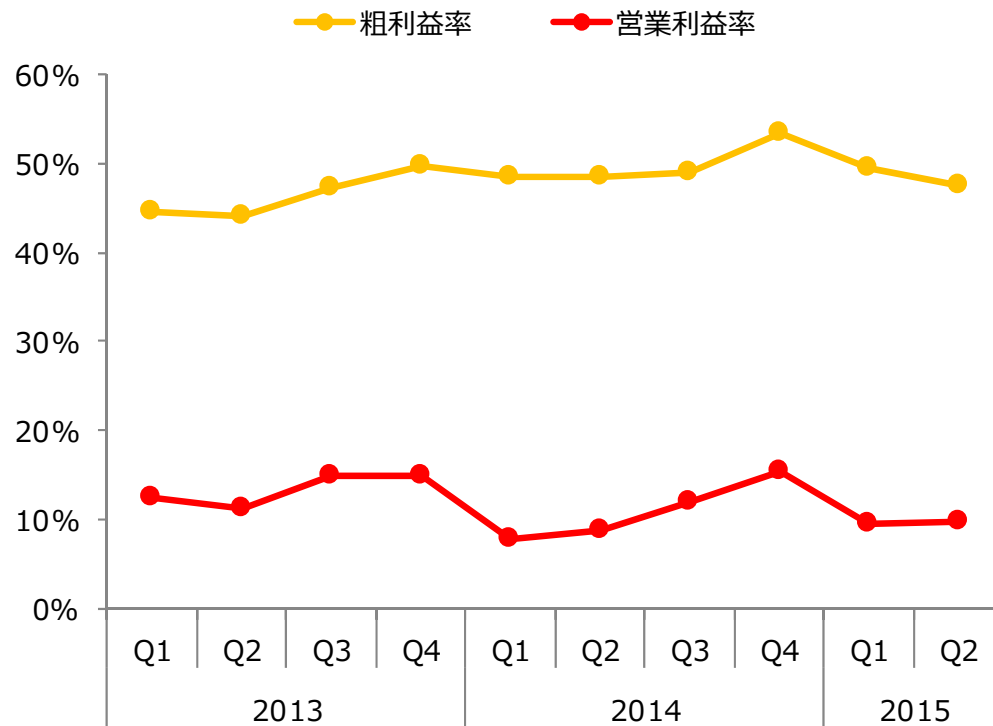
- 金融プロジェクトとして6月より自社運用を開始
- 今後の運用実績を踏まえ、事業化の可否を判断

4 【ご参考】各種実績データ①

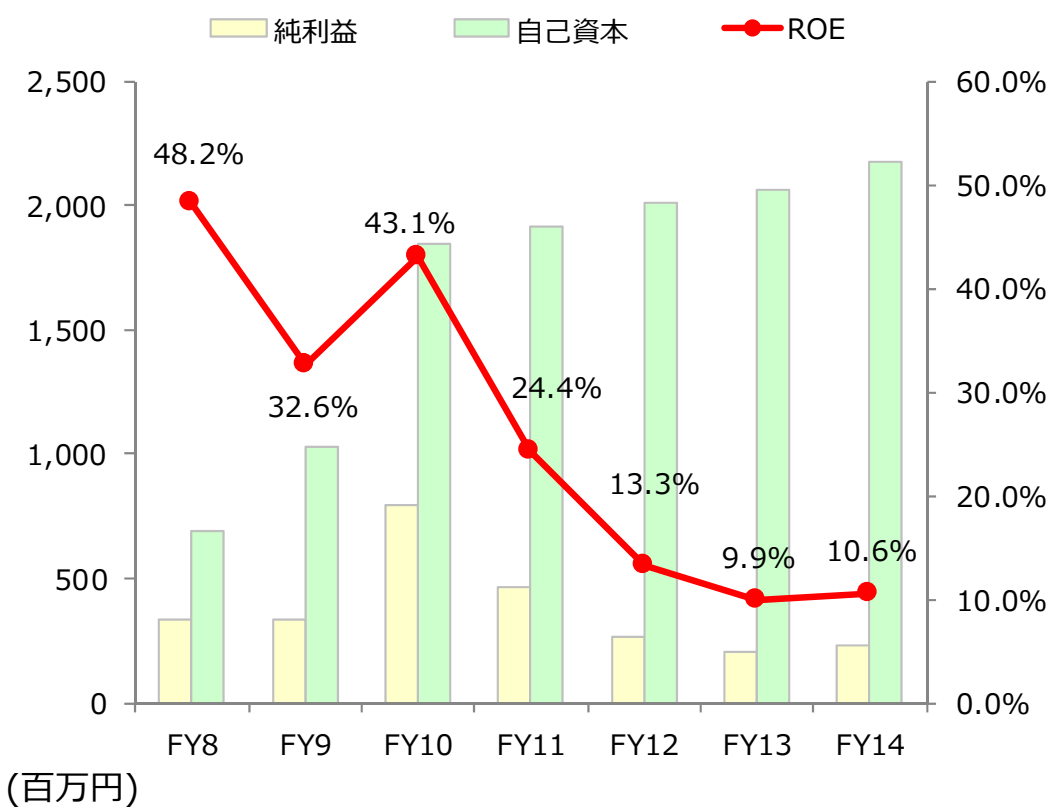
◆ 四半期推移



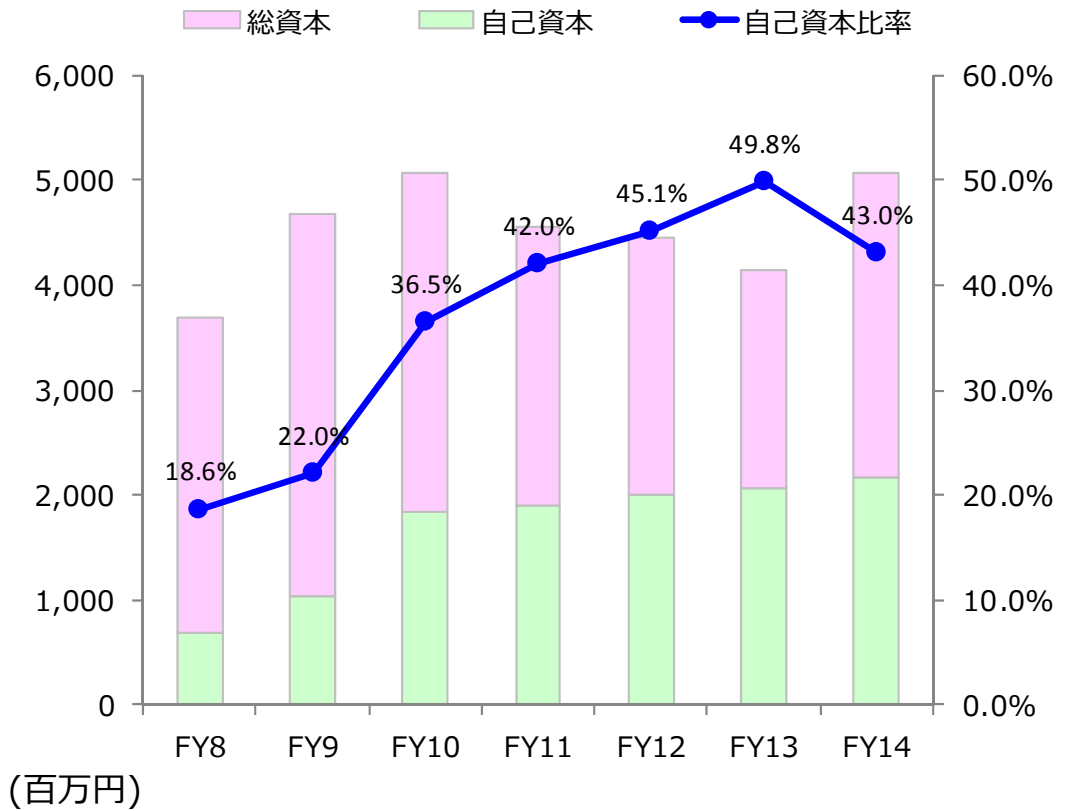
◆ 利益率



◆ ROE



◆ 自己資本比率



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。

※ 着うた、着うたフルは、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。

※ その他記載されている製品名、サービス名などは、該当する各社の商標または登録商標です。

オリコン株式会社
<http://www.oricon.jp/>